

三多摩の街と建築を考える

三多摩地域会〔JIA三多摩〕は、東京西部の三多摩エリアに在住・在勤のJIA会員の建築家が、それぞれが所属している地域や組織との関連で、自分たちがやりたいことを提案・企画し、地域に根差した活動をしようと参集しています。

三多摩エリアは、一つの単位としてくるには広範囲にわたっていることもあり会員がそろって活動する機会はなかなかありませんが、それぞれの活動エリアで相互に連携をとりながら活動を進めています。



三多摩地域会では、中野地域会の協力を得て、6年前から武蔵野市内の小学校で授業の一環として、材木とゴムバンドを使った空間ワークショップ「校庭に家をつくろう」を行なっています。

図工科の先生を中心とした熱心な取組みと学校全体の協力で毎年回を重ねてきました。

昨年度は、述べ250名の子どもたちが参加するとともに、各地域会からの協力も得て述べ39名の建築家がファシリテーターとして、サポートスタッフとして大学院生・大学生が延べ37名も参加し、地域との連携をはかる主たる活動となってきました。



東大和市立中央公民館で4年前から実施している空間ワークショップは、小学校低学年向けにあらたに企画したもので「割ばしと輪ゴムを使って街をつくろう」というものです。低学年にも空間や家、そして街に興味を持ってもらいたいという思いが夏休み恒例のイベントとなっています。



「JIA 三多摩地域会展」は、空間ワークショップをはじめとするこれまでの会としての活動と、会員それぞれが行っている地域での活動を、それぞれの視点からまとめて発表する場としています。

それとともに、我々とともに連携して地域で活動するいくつかのグループの活動もあわせて発表しています。

我々 JIA 三多摩地域会としては初めての展覧会を開催することで、それぞれの人々が生活する環境を一緒に考えていく第一歩にし、それぞれの地域に根ざした幅広い活動をしていくきっかけにしたいと考えています。



三多摩地域会：
代表：高田典夫
副代表：富松太基
幹事：山本和彌
幹事：安部貞司
幹事：浅野賢一
幹事：近藤剛啓
監査：亀井天元
相談役：大宇根弘司

メーリングリスト登録会員：41名